

水戸芸術館 音楽部門

# 【参加者募集!】荒井良二&野村誠ワークショップ 絵で、音で、あそんでみよう!「たいようオルガン」のせかい 開催のお知らせ

水戸芸術館では、絵本作家・荒井良二の人気絵本『たいようオルガン』を元に、作曲家の野村誠が作曲した音 楽作品を、原画とともに上演いたします。これにあわせて、荒井さんと野村さんによる、子ども向けワークショップ を行います。

つきましては、貴媒体にてご紹介くださいますようお願い申し上げます。

#### <小さな聴き手のためのコンサート「たいようオルガン」関連企画>

荒井良二&野村誠ワークショップ

絵で、音で、あそんでみよう!「たいようオルガン」のせかい

2022年6月11日(土) 10:00~15:00(お昼休憩含む)

荒井さんや野村さんとお話したり、みんなでイメージをふくらませながら いっしょに絵を描いたり、音を鳴らしたりしてみませんか? アーティストと子どもたちによる「たいようオルガン」の番外編が生まれるかもしれません!

【会場】水戸芸術館リハーサル室

【対象】小学 1 ~ 3 年生(定員 20 名程度) ※先着順/定員に達し次第、受付終了

【講師】荒井良二(絵本作家)、野村誠(作曲家)

【料金】2,500円

【持ち物】好きな画材と好きな楽器 (または何かよい音がするもの)

※楽譜や楽器、画材になじみがない お子様でもご参加いただけます。



#### 【申込受付開始】5月5日(木・祝)10:00~

【申込方法】当館公式サイトから、申込フォームに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。 https://www.arttowermito.or.jp/hall/lineup/article\_4365.html

※当館では新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行っております。 <講師プロフィールは別紙をご参照ください。> https://www.arttowermito.or.jp/topics/article\_40321.html

## 小さな聴き手のためのコンサート「たいようオルガン」 **2022年6月12日(日) 14:00開演** <予定枚数終了>

【会場】水戸芸術館エントランスホール

【出演】小林沙羅(ソプラノ)、石丸由佳(オルガン)

【曲目】野村誠:たいようオルガン

(水戸芸術館委嘱作品/原作:荒井良二『たいようオルガン』[偕成社]) ほか





\*お問い合わせ\*企画について:水戸芸術館音楽部門(担当:高巣) Tel.029-227-8118

掲載について:水戸芸術館広報係(担当:井坂、川崎) Tel.029-227-8111 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8 https://www.arttowermito.or.jp/



## 講師プロフィール



#### 野村 誠 (作曲家)

2005 年に、横浜みなとみらいホールで、子どもたちとオルガン曲を作るプロジェクトを行い、《オルガンスープ》を作曲。2006 年に NHK のテレビ番組『あいのて』の番組で出会って以来、福岡、新潟、山形などで荒井良二と数多くのコラボレーションを行う。2018 年にテアトロ・ムジーク・インプロヴィーゾとして水戸芸術館で滞在制作・上演した《うつくしいまち》は、翌年イタリア最大のクラシック音楽祭 MITO Settembre Musica でミラノとトリノで4回上演。びわ湖アーティスツみんぐる 2021『ガチャ・コン音楽祭』ディレクターとして、近江鉄道の車内放送や駅を活用した音楽祭を企画。著書に『音楽の未来を作曲する』(晶文社)ほか、CD に『ノムラノピアノ』(とんつーレコード)ほか多数。アサヒビール芸術賞受賞。日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター。



© 有村蓮

### 荒井良二 (絵本作家)

1956年山形県生まれ。『たいようオルガン』で JBBY 賞を、『あさになったのでまどをあけますよ』で産経児童出版文化賞・大賞を、『きょうはそらにまるいつき』(以上、偕成社刊)で日本絵本賞大賞を受賞するほか、2005年には日本人として初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど国内外で高い評価を得る。また NHK 連続テレビ小説「純と愛」のオープニングイラストを担当。2018年まで「みちのおくの芸術祭山形ビエンナーレ」芸術監督を務め、活動の幅を広げている。

